

令和 8年 1月 26日

報道機関 各位

大学院科目「知能情報デザイン論」で学生が大学業務システムを開発

◆本件のポイント！

- ・学生視点による業務改善
- ・事務と協働した実践教育
- ・大学業務システムとして採用予定

◆本件の概要

自然科学研究科共通科目「知能情報デザイン論」において、大学院生等が大学業務を題材としたシステム開発に取り組み、成果発表会を開催しました。学生生活や大学業務のお困りごと（課題）解決を目的とした6件のシステムを企画・開発しました。Microsoft社のローコード開発ツール「Power Platform」を活用し、実務展開を意識した提案が行われました。学生の提案は、追加実装、調整を加え、大学業務システムとして採用予定です。

◆本件に関する写真



◆概要内容

以下の通り、開催いたしました。

日時：2026年1月20日（火）10時25分～12時05分（3.4時限）

場所：総合理工学部棟

主催：島根大学総合理工学部、総合情報処理センター、総務部情報推進課

対象：自然科学研究科共通科目「知能情報デザイン論」履修学生数：34名（留学生含む）

学生、担当教員への取材希望がございましたらお受けいたします。

◆本件の連絡先 ※[at]は@に置き換えてください

島根大学 総務部情報推進課

TEL : 0852-32-6031

E-mail: ipd-joho[at]office.shimane-u.ac.jp

◇その他

- ・本授業では、学生が事務職員に業務内容や留意点について聞き取り調査を行い、助言を受けながら、実践的なシステム開発に取り組みました
- ・学生からは、現場理解の重要性や、限られた期間・リソースの中で実現可能なシステム像を検討する難しさを学んだとの声が聞かれました
- ・発表されたシステムは、今後、運用を見据えた調整および追加実装を予定しています

関連 HP <https://www.shimane-u.ac.jp/docs/2026012000010/>

【添付資料：□あり（　　枚）■なし】